

ほっかいどうの社会保障

2008年4月17日

北海道社会保障推進協議会

一日で九〇件の電話が殺到!

後期高齢者医療一〇番(札幌・旭川)

そもそも人のことを「後期」とは何だ!
何度説明を聞いても、さっぱりわからんぞ!
保険証・通知が来てない!



16日、札幌・旭川社保協が取り組んだ「後期高齢者医療110番」は、開始時間の午前10時から電話がいっせいに鳴り出し、用意した5台の電話がうまりっぱなしになりました。

この日1日で90件(札幌49/旭川41)の相談・怒りが寄せられました。

この模様は全TV局で放映されるなど大きな反響を呼びました。

「保険証・保険料の通知が来ていないが」「通知書が来たが、何が書いてあるのかよくわからない」「夫婦で国保に加入していたが、夫だけが後期に移行して、残った妻の国保料がどうなるかわからず、不安だ」という不安の声が多く寄せられました。また「長寿医療制度って、なに?」などの質問もありました。

同時に怒りの声「保険料が高すぎる」「年寄りをバカにしている」「人のことを「後期」とは何ごとだ」「年金をちゃんと払うことが先だ」もあふれていました。

街の声〜〜4. 15全道いっせい宣伝行動の中で〜〜街の声

★今日年金を確認したら保険料が引かれており、銀行に文句を言うわけにも行かず、市役所へ電話したら「国が決めたことだから」と言われ余計頭にくた。どこに文句言ったらいいのだ!

★「ねんきん特別便」がきて、記載漏れが色々あるのがわかった。取るものはサッサと年金から天引きして、もらえるはずの年金はズサン、でたらめだ!

★保険料の通知がきたけど、細かな字でいっぱい書いてあって、お年寄りも分からないですよ。

十勝全市町村キャラバン3日目

十勝管内最南端・広尾町から北上し、大樹町・忠類・更別・中札内村・帯広市と170km走破し、15ヶ所で宣伝してきました。

90才近いおばあちゃんは「私はもともと保険に入ってるから関係ないよ」と新制度に移行したことを知らないよう(息子さんがあわてて説明しました)。

宣伝カーの看板を見て(まだ音を出す前に)家から出てきて、車の窓を叩き、「ホントにひどい制度だ」と怒る人もいました。どこでも怒りがあふれています。

後期高齢者医療制度は中止しかない!